助教、特任助教または博士研究員（ポスドク）の募集

九州大学生体防御医学研究所 免疫ゲノム生物学分野

募集人員：　　助教（常勤）　１名
　　特任助教（博士研究員）１名

免疫機能の異常が炎症や自己免疫疾患などの発症に関与することが知られています。我々の研究室では、これらの難治性疾患に対して、その根幹となる免疫現象とその分子機序を解明し、疾患発症機序の究明を目指しています。アプローチとして、免疫応答を促進するＢ細胞と抑制するＢ細胞（病原性Ｂ細胞と制御性Ｂ細胞）の研究を中心に、「自己と非自己の認識」「加齢によるＢ細胞サブタイプ変動」「免疫記憶の分子基盤」を明らかにし、疾患を理解したいと思っています。そして、ヒト難治性疾患を克服するための診断・治療法につなげることを目標としています。詳しくはホームページをご覧ください。
https://immunegenomebio.localinfo.jp

仕事内容

免疫学、分子生物学、モデルマウス、マルチオミクス解析、BCR レパトア解析などを駆使して、上記の研究プロジェクトに従事して頂きます。

応募資格

博士の学位を有し、基礎免疫学や疾患制御の研究に興味を持つ意欲的な方を求めています。また、スタッフと協調して研究・ラボ運営に取り組むことができる方。免疫分野において十分な知識と研究実績を有する者を優先して採用いたしますが、異なるバックグラウンドでも熱意ある方を募集します。各種遺伝子改変マウス作出やマウスモデルモデルを用いた実験、オミクス解析の経験がある場合は参考にしますので、履歴書等に記載ください。

雇用形態

助教相当: 正職員・正社員
研究員・ポスドク相当: 契約職員（経歴により特任助教として採用します。労働条件はポスドクと同じ。）

契約期間

助教相当　任期：５年
この間の業績に応じて再任の可否を審査いたします（当研究所では任期制を導入しており、本職にも適用されます）。
試用期間あり（３か月）

研究員・ポスドク相当　任期あり。年度更新。
業績に応じて再任の可否を審査いたします。
試用期間あり（３か月）

ただし、国、地方自治体又はこれに準ずる関係機関の職員から引き続き本学の職員となった者については、こ

の期間を短縮し、又は設けないことがある（本学就業通則第６条第１項）。

着任時期

2024 年 4 月以降のできるだけ早い時期（応相談）

給与

助教相当　年収 ：500 万円～

九州大学の規定に基づき、能力、経験等により決定。

常勤の教員として雇用し、待遇については本学の就業通則を適用する。

研究員・ポスドク相当　年収 ：300 万円～

年俸制（九州大学の規定に基づき、能力、経験等により決定）

待遇（加入保険）

健康保険、厚生年金保険、労災保険、雇用保険　（九州大学の規定に準ずる。）

提出書類

下記の書類を電子メールに添付のうえ書類提出先メールアドレスへ送付ください。

１）履歴書（写真付き、連絡先住所、電話番号、メールアドレス）

２）原著論文（主要論文 3 編に丸印をつけてください）、国内外学会発表、研究費獲得状況

３）これまでの研究内容と今後の抱負（日本語で A4 紙 1 枚程度）。

４）推薦書または問い合わせ可能な方の氏名と連絡先

選考内容

書類審査による一次選考後、面接（簡単なプレゼンを含む）による二次選考を予定。海外からの応募の場合、面接はオンラインでも可能です。

お送り頂いたファイル等は、当方で責任を持って廃棄致しますのでご了承下さい。

応募締切

2024 年 2 月 29 日 着

適任者の採用が決まり次第、募集を締め切ります。

書類提出先：

九州大学生体防御医学研究所　分子機能制御学部門

免疫ゲノム生物学分野　　馬場　義裕

E-mail: babay@bioreg.kyushu-u.ac.jp